

# たった 30 日でプロ級の絵が 描けるようになるのか！？

金ちゃん編  
図書館員がやってみた。

もう年の暮れというある日、とある図書館員が仕事の帰りに書店に立ち寄ったことから始まる。

デザイン系の棚に大量に平置きされたとある本。

それがこの、マーク・キスラー著の  
『たった 30 日で「プロ級の絵」が  
楽しみながら描けるようになる本』  
であった。

「そんなに人気なのか？」という疑念も  
さることながら、「本当にプロ級に??」  
という超ド級の疑惑を解消するべく、  
とある図書館員はその本を購入し、他の図書館員を巻き込んで  
検証することにしたのであった。



まず、この本の内容を簡単に説明しよう。

マークによる全 30 回のレッスンがこの 1 冊にまとめられており、この通りに 1 回 20 分、30 日練習すれば絵がプロ級にうまくなる・・・というものだ。

では、このマークという人物は誰なのかというと、

帯にはこう書いてある

「エミー賞」受賞のアメリカの大人気絵画講師/大人気 TV 番組「マーク・キスラーのイマジネーション・ステーション」司会

日本に住む私たちは知らなかったが、子どもに絵を描く楽しさを伝える活動で有名な人らしい。

マークを信じ、30 日絵を描いた図書館員がこの二人。



この金ちゃん編のメイン。  
センスがありなんとなく  
絵がうまい。



本を買ってきた  
たとある図書  
館員。よく落書  
きしている。

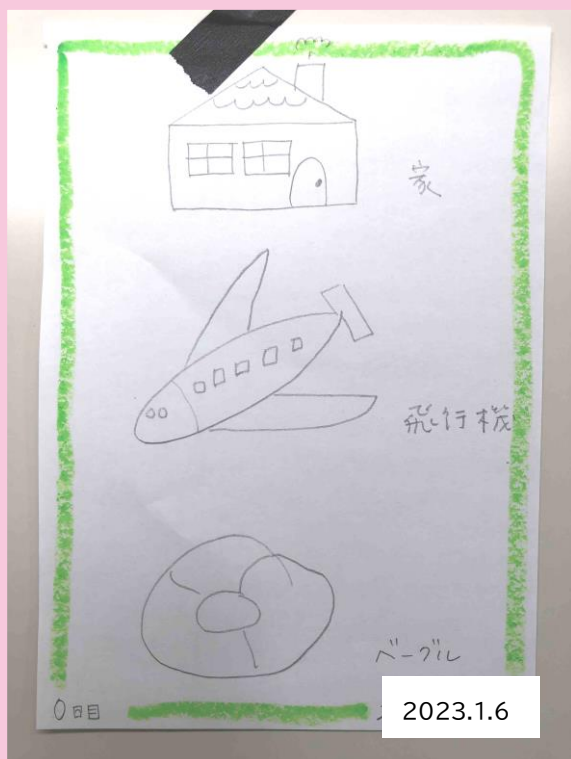
ただしこの本、原題だと

『You can draw in 30 days~The Fun, Easy Way to Learn to Draw in One Month or Less~』

となっており、特に”プロ級”的なことは謳っていないということは記しておく。

## レッスン 0: まず描いてみる

マークからの最初の指令は、なにも見ないで  
「家」「飛行機」「ベーグル」を描くというものだった。



絵、そんなに苦手  
じゃないし、「家」  
は普通に描けそう  
☆「飛行機」と「ベ  
ーグル」は(想像  
中..)何となくこん  
な感じでいいんじ  
やないでしょうか。



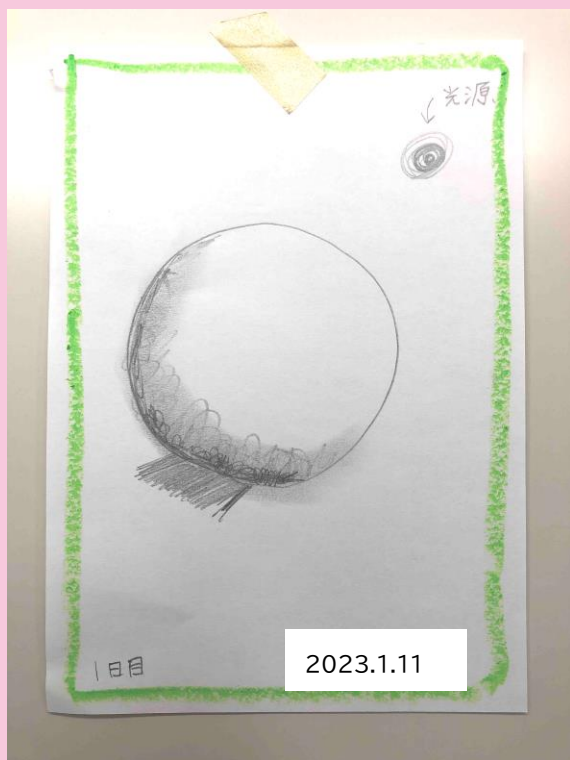
こんな感じでこのク  
オリティーで描ける  
のが素敵。  
私にはない才能



すでにうまい。特  
にベーグルがいい  
感じでうらやまし  
い。

## レッスン 1: 球体

ここからが本格的なレッスンだ。ここから私たちは  
“影”について苛まれることになった。



おお、何か影がつくと“こなれ感”が出るかも。  
ぼやけてるところは指先を使うらしい。はじめてにしてはうまく出来た。指は少々汚れますね。



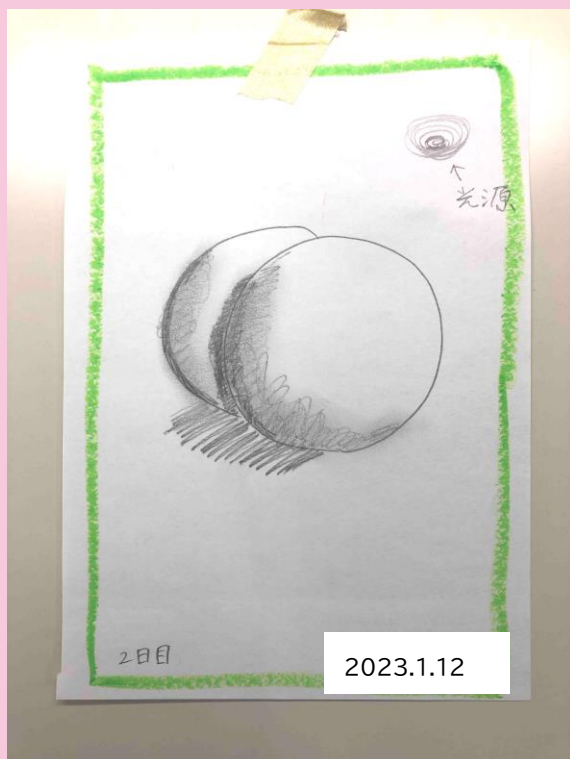
光源が神々しい。  
すぐくサラサラ描いてましたよね？  
やっぱりモモっぽい。



光源の描き方がいい感じでうらやましい。グルグルにもセンスが出る。

## レッスン 2: 重なった球体

球を重ねて奥行き感を出すように指示された。



普通に描けるぞ☆  
昨日の球にもう一  
球重ねただけだか  
ら、まだ難しさは  
感じません。  
今日も影はいい感  
じに描けました。



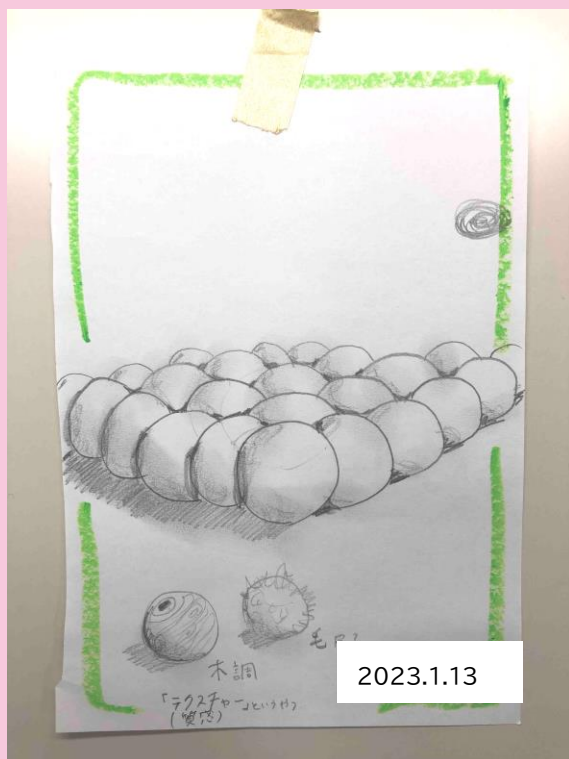
でた！お尻。  
私これ好きです。  
光源もいい感じ。



順調そう。

## レッスン 3: 球体・上級編

上級とはどういうことなのか…。素材感を描き分けるような指示もあった。



球が多くてちょっと気持ち悪い。  
イクラみたい。  
毛糸玉はこれでよいのだろうか。



迫ってくる球体。  
なんかリアル感、凄い。  
紙からはみだす手法、さすがです！



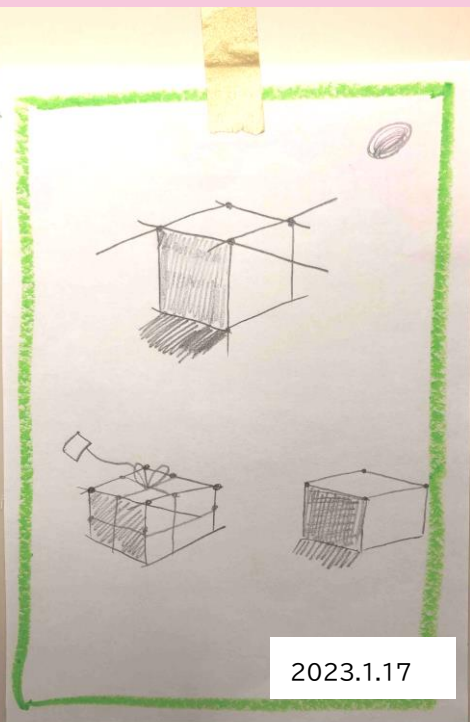
一方私は、この日でやめたくなくなりました。

## レッスン 4: 立方体

つまり箱。まず点を 2 つ描いて、さらに点を 2 つ描き足してからの箱。



初の立体の箱。  
四角いものには指  
でぼやかす影は描  
かないのはなぜな  
のか。



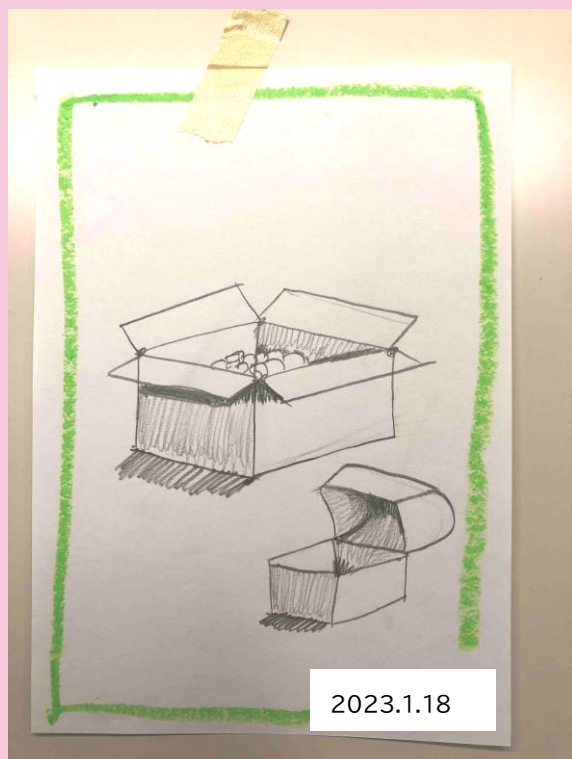
レッスン！って感  
じ。点と線を結べ  
ば、立方体になるの  
ね。



なんとなくオシャレ  
感がある。左下  
の小包みたいなの  
がいい。

## レッスン 5: 箱

開いている。影が大事。



宝箱空きました～  
中の緩衝材もマークに言われた通り描きましたよ。



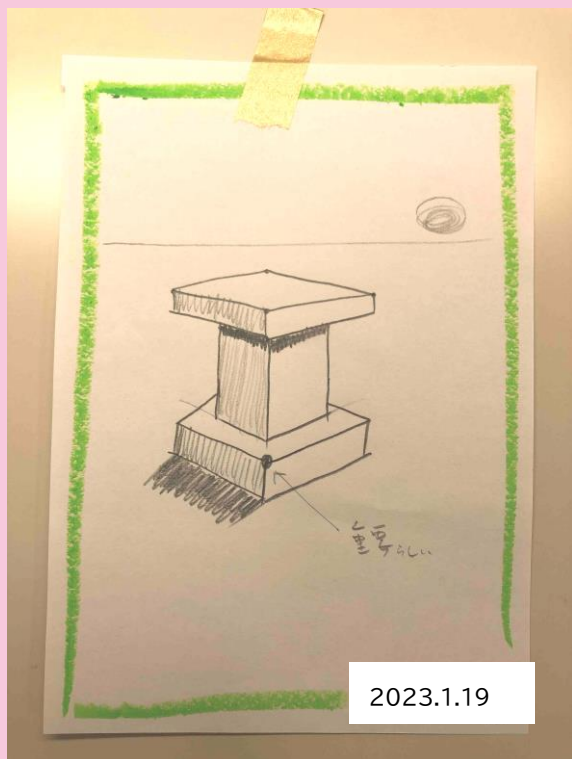
確かに影が大事ですね。  
下の蓋つきの箱は、  
頭がちょっと重そう  
かな。



中の、緩衝材だったんですね。なにかは不明だけどいい感じだと思って見ていました。

## レッスン 6: 積んだ台

箱を重ねた感じ。相変わらずの影が大事。



…モノリスかな？



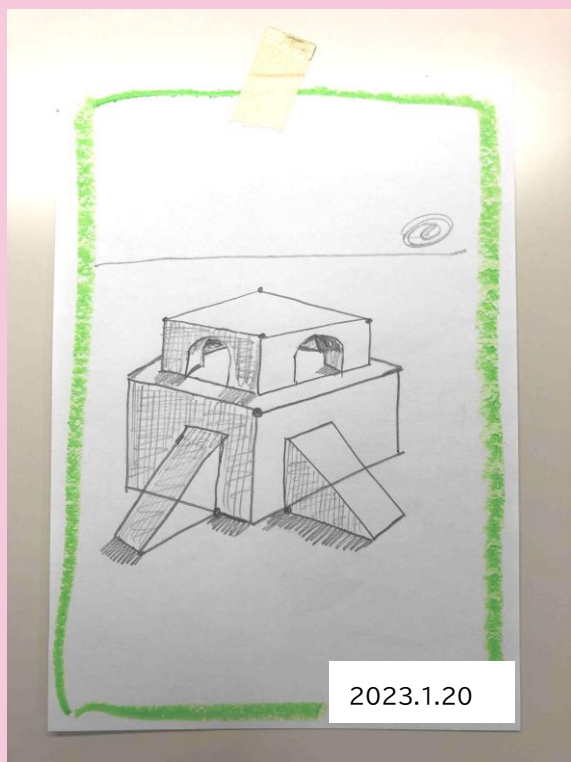
光源が、地平線に沈む太陽に見えるよ。砂漠にたたずむ‘積んだ台’、現実ではありえるか!?



かなりいい感じに見えます。こなれている。

## レッスン 7: 立方体・上級編

立方体の上級とは…??もはやこれは建造物では?



今日は建物っぽいものを描きました。

建物の窓? 付近の影などは入れ方が難しいです。

私は一人では無理です。



こちらは、地平線に沈む太陽と城に見えます。

この城は時計にもなるのかな、きっと。



この日の光源のグルグル加減いいですね。線を消さないのがプロっぽい。

## レッスン 8: コアラ

いきなりの動物。ふわふわした動物ならではの毛並みの質感が重要だが、具体的な教示はなかった。



コアラを描いたのは人生で数える位しかありませんが、なんとなくモフモフ感ではたのでは。



ちょっと、お惚けなコアラ!?かしら。  
コイケの言う通り、アニメーション映画になりそう。



かわいい。こういうタッチの動物のアニメーション映画観たことある。

## レッスン 9: バラ

花の部分は教えてくれたが、茎と葉は教えてもらえず。



マークの絵を見た通りに描いたけど、何か折り紙とかで作った花みたいであまり納得いかず。茎と葉っぱを教えてくれないとは。



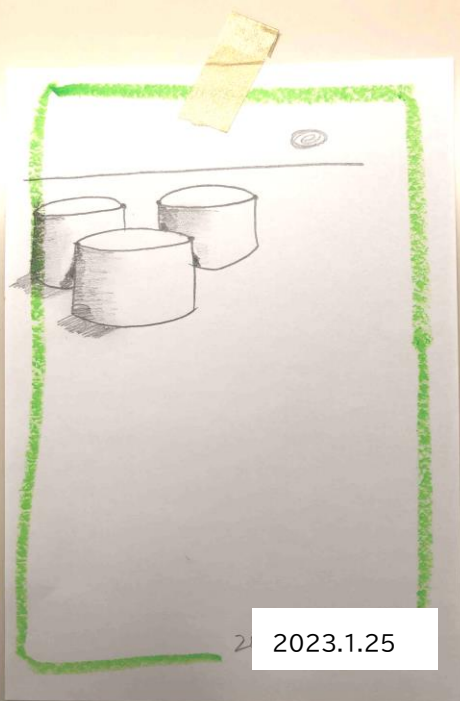
棘がめっちゃめっちゃいい！  
花びらの影の付け方も素敵。



いや！茎と葉も上手です！！かなりマークに近い！

## レッスン 10: 円柱

動物と花のレッスンの後に、また図形のレッスン。



いつもメイン画を描いた後に何かしら描かせるから、あえて端っこに描いたのに、今日に限って何もしない。変なスペース空いちゃったよ。コイケさんもだね！



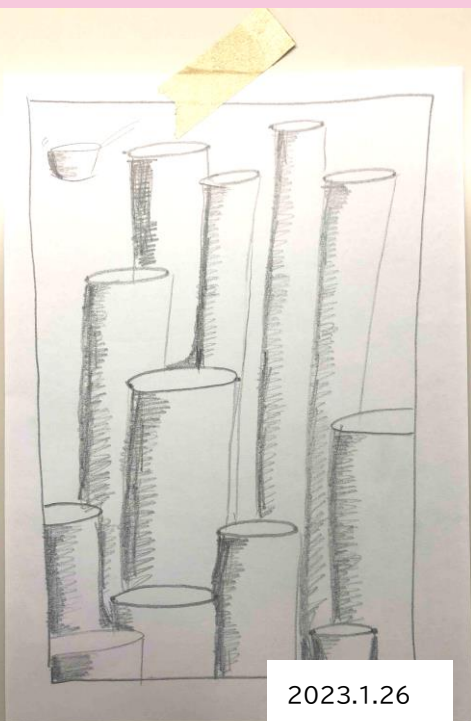
なぜ、あんな端っこに？なるほど、そういうことね。  
貯水タンクっぽくない？



はい。  
もちろん私もです。

## レッスン 11: 円柱・上級編

これは・・・なんだ？



やっつけ感半端なし。歪んでるし、うすい。やる気がないのが見え見え。これが私の悪いところ。円柱はあまりうまく描けない自分を知りました。



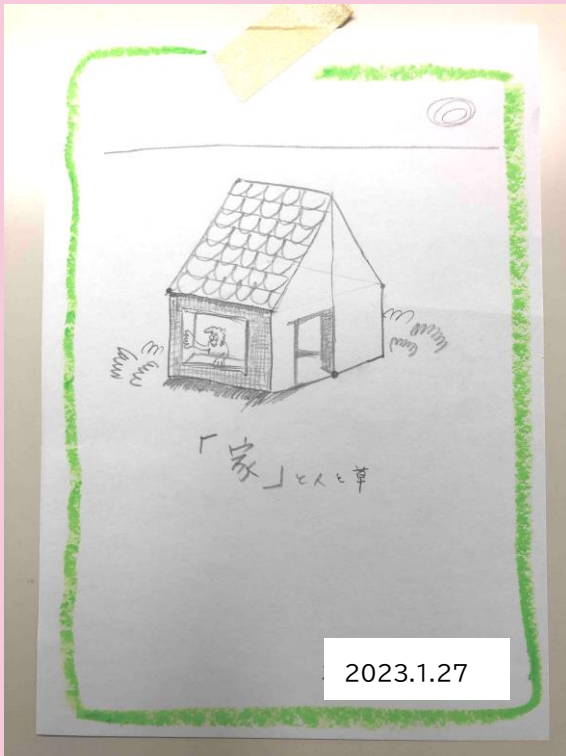
ちょっと、ひよろひよろしてるう。  
14 日目のコメントは「UFO」。左上のヤツね。



この日の金ちゃんのやる気のなさは記憶に残っています。

## レッスン 12: 家

絵に描いたような家。最後に急に窓に人物が描かれていて受講者を戸惑わせてきた。



昨日の反省を踏まえ、真面目に取り組みました。  
奥行も出ているし、人物もアメリカンで良い感じに描けたのでは。



「家」と人と草って書いてちゃってるじゃない。  
アメリカンコミック的かも。いい！



最高。この人物が良すぎる。このキャラクターでグッズ作りたい。

## レッスン 13: 家・上級編

こっちの家を見ると昨日の家は小屋みたいだ。あと  
やはり草や木の教えはなし。



頑張って描いたけど、比率とかおかしそう。最後に草を描いたもんだから、草が家を透き通っちまった。細かいところに消しゴムかけるのが大変です。



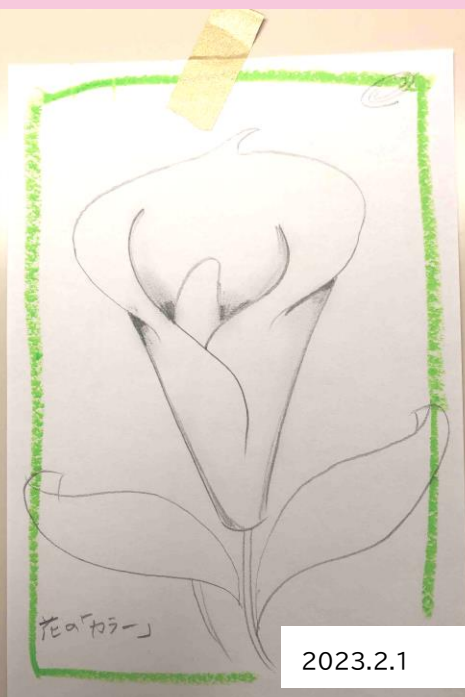
道に迷っていたら、この家に出会いました！って感じがする。ストーリー性あり！



煙突から出る煙がオシャレ。木の根元の草がかわいい。

## レッスン 14: カラー

曲線のレッスンだった。カラーに馴染みがなさすぎた。



これは昨日に比べたら簡単。  
知らず知らずのうちにマークにアメとムチを使い分けられているのだろうか。。



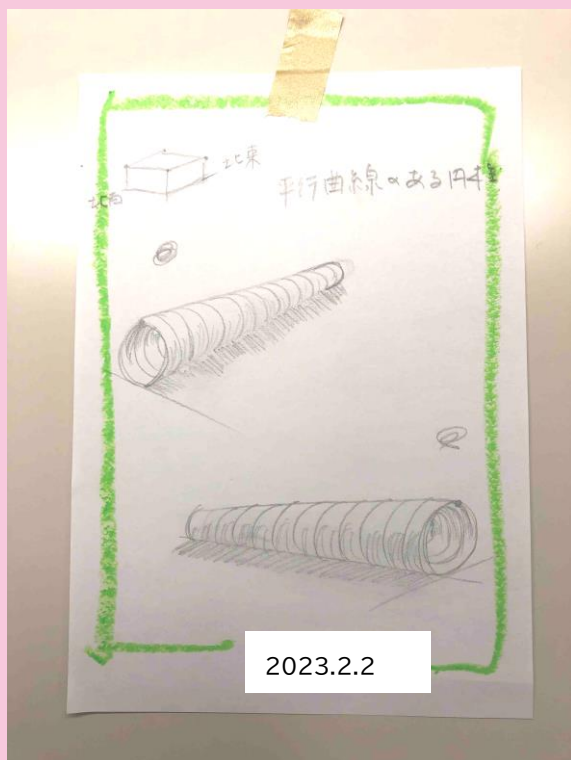
「私はカラーよ。」としゃべっているような絵じゃない？



私、これダメだったんですよ。全然うまく描けなかった。

## レッスン 15: 平行曲線のある円柱

“立方体コンパス”という概念が新たに出てきた。  
レッスンも折り返し地点。これで大丈夫か！？



なんだかよく分からないが、とりあえずコロネのようなものを描いた。  
人生で初めて描いた図。



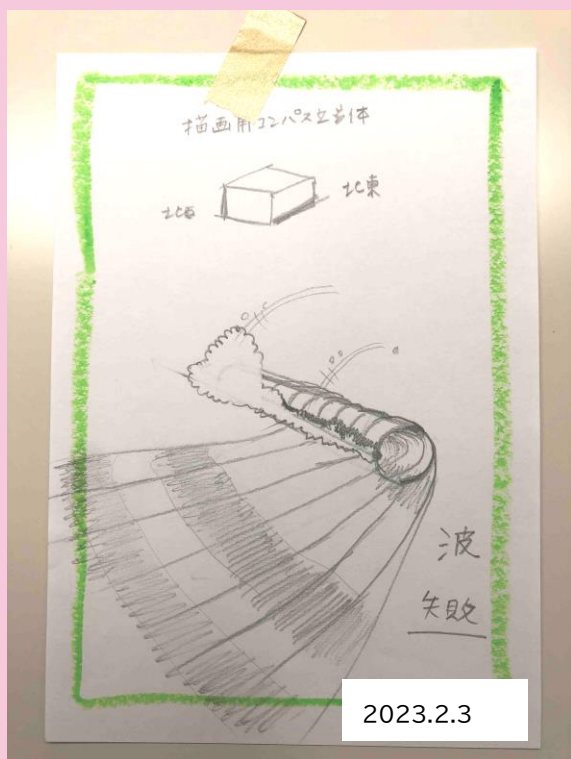
あっ、チョココロネだ～。  
高校時代よく食べてました。懐かしいなあ。



わかります。なんのレッスンかよくわからない回でした。

## レッスン 16: 波

昨日のレッスンの応用。波の構造ってこうだったけ？



失敗。

泡があるから何とな～く波と思えるかもだが、波が広がっているとこは全然ダメ。

スカート？

きらい——。



苦戦してますね。

「波 失敗」って書いてるし。

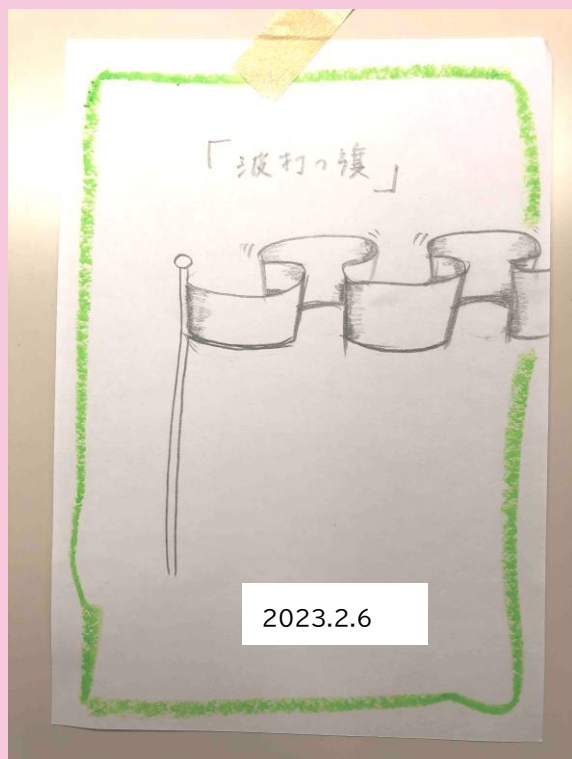
明日があるさ！



この日金ちゃんはコソっと私の席に来て「私今日ダメでした・・・」と言いました。

## レッスン17: 旗

風になびいている様子なのだが、こうなるか？



例によってマークの絵を見て描く。ただただ、それだけ。



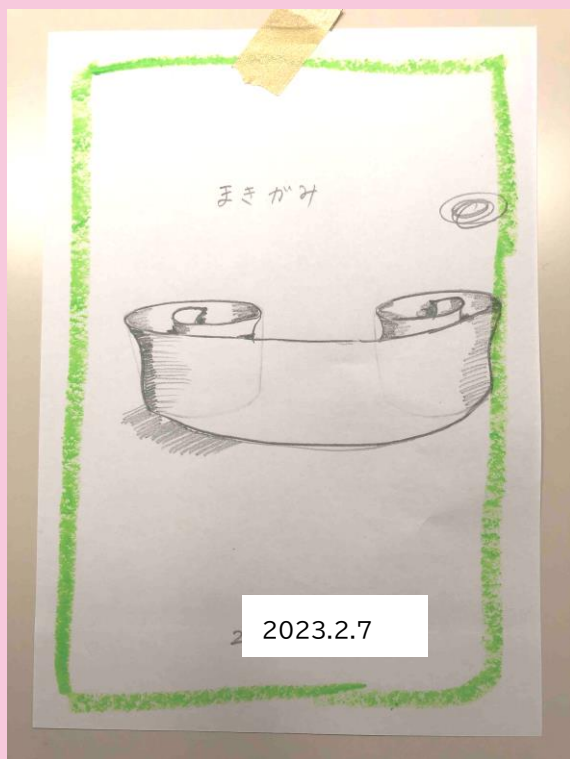
画面からはみ出す戦法、再びですね。こちらも生命を感じる旗。地べたをはって歩きそうだわ。



そう、マークの言う通りに描く。マークを信じる。ただそれだけ。

## レッスン 18: 巻いた紙

巻いている描写の解説が詳しかった。



↓パッチンバンド感！確かに！  
それにしか見えなくなってきた。

まきがみを描くコツは円柱をまず描くことです(たしか)。



パッチンバンド感はこちらの方が低いかな。

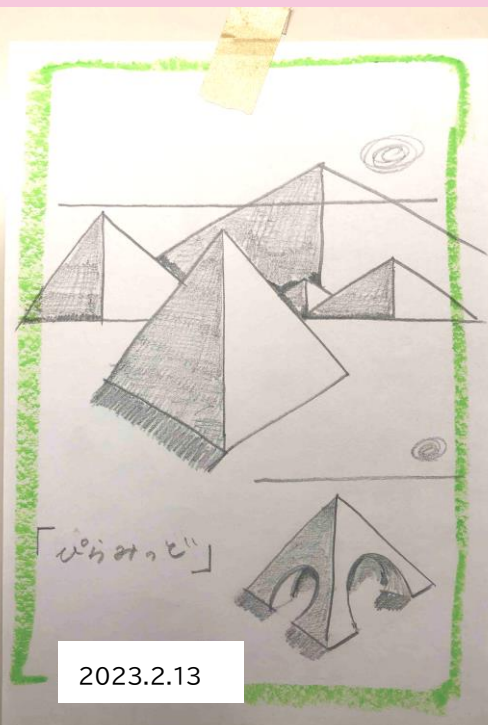
膨らみの出し方で結構印象が違よね。



右側の巻紙のくびれと影がそれっぽい。

## レッスン 19: ピラミッド

三角錐。いきなり重ねるように描く。我々はもうそこまで到達しているということか？



直線的なものは割と描くのが好きかもしれません。  
でも、この絵が実際に立体になったらどうなるのか気になるところです。



おお～、エジプト！  
やはり光源は太陽に！夕暮れのエジプト行ってみたいな。  
らくだも書いてね。



これを見せてもらった瞬間、今回の  
はノって描いたんだなとわかりました。  
エジプシャン。

## レッスン 20: 火山、クレーター、マグカップ

くぼんでいる感じのレッスン。バレンタインデーだったので自主的にチョコを描いた。あと 10 日！



マークの絵を見ずに描いたチョコを見て、全く成長していません。マークの絵が無ければ上手に描けない。上手って何？ (哲学)



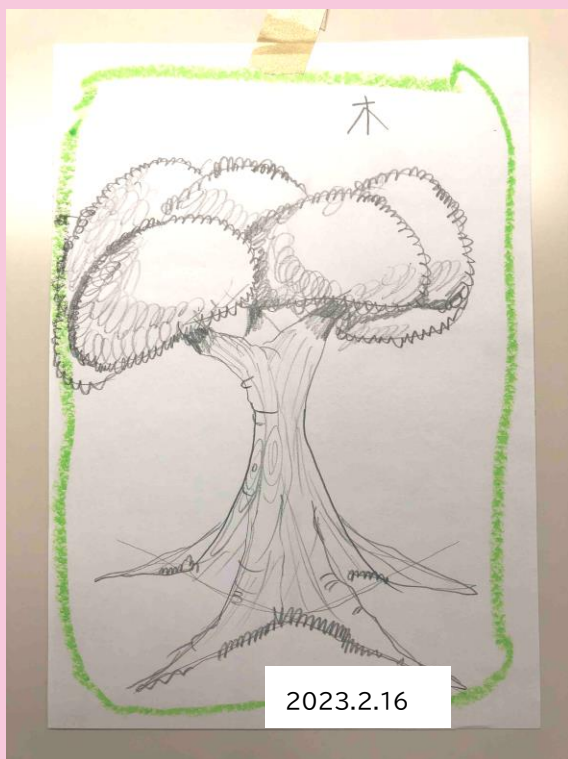
板チョコだ！  
火山じゃなくて、応用編の切り株に挑戦したのね。  
不思議な並び。



この日は・・・お互いチョコを描いて・・・  
絵がうまいとはなんでしょうか。

## レッスン 21: 木

Xで木の根を表現するという初めて見る手法。葉と幹の質感についてはノーレッスン。



うーむ…

もうちょっと葉の  
ところを木っぽく  
描きたかったのだ  
が盆栽みたいにな  
ってしまった。。  
マーク!!



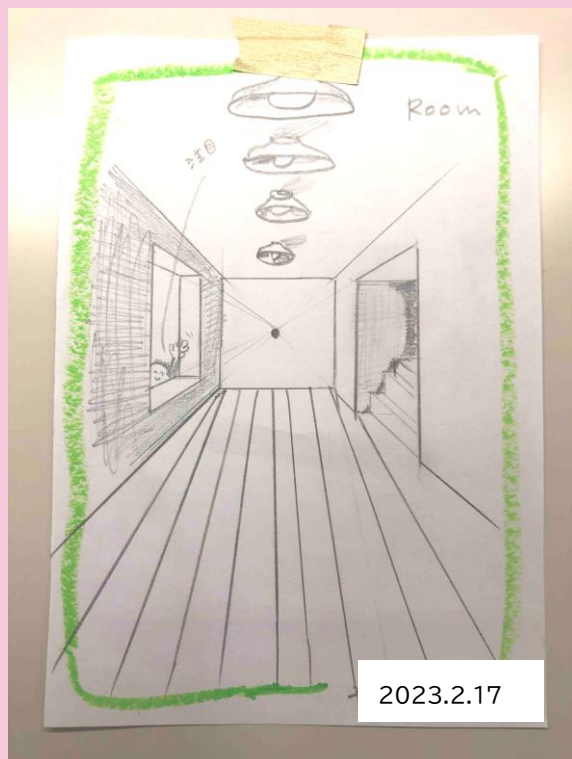
ナウシカの世界感、  
孢子かと思った。  
木も案外難しいの  
ね。ということを見  
見!



確かに盆栽っぽい!  
この日のマークの教  
えはテキトーだった  
と私も思います。  
おい! マーク!

## レッスン 22: 部屋

一点透視図法という聞いたことがうっすらある技術のレッスン。



フローリングの幅  
や階段の幅がおか  
しなことに。  
加工しすぎて歪ん  
だ写真のようで  
す。男の子は可愛  
く描けたかな。



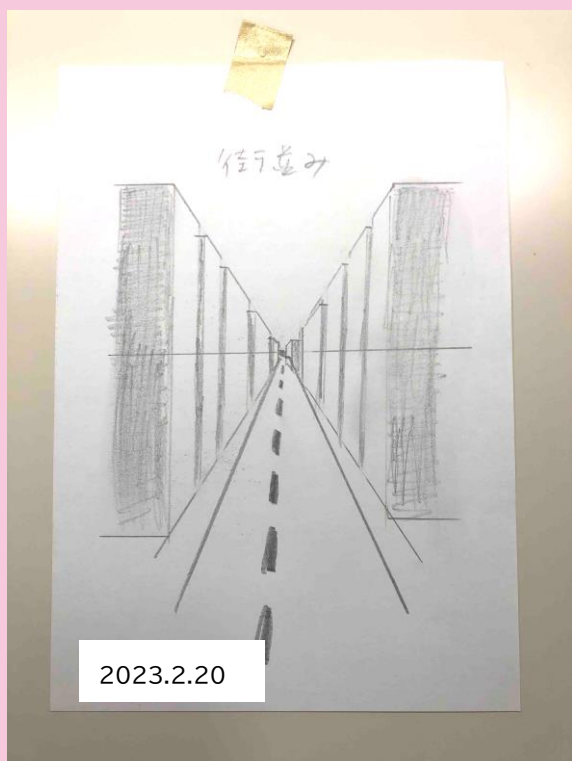
おお、こちらもいい  
ですね。電気も天井  
にいっぱい！  
窓から手を振る人、  
可愛い♡



レッスン 12 に引  
き続き、とてもい  
い感じの人物。と  
にかくいい。

## レッスン 23: 街並み

引き続き一点透視図法のレッスン。



はい、またやる気  
なくなりました。  
うっすい時はやる  
気のない証拠。



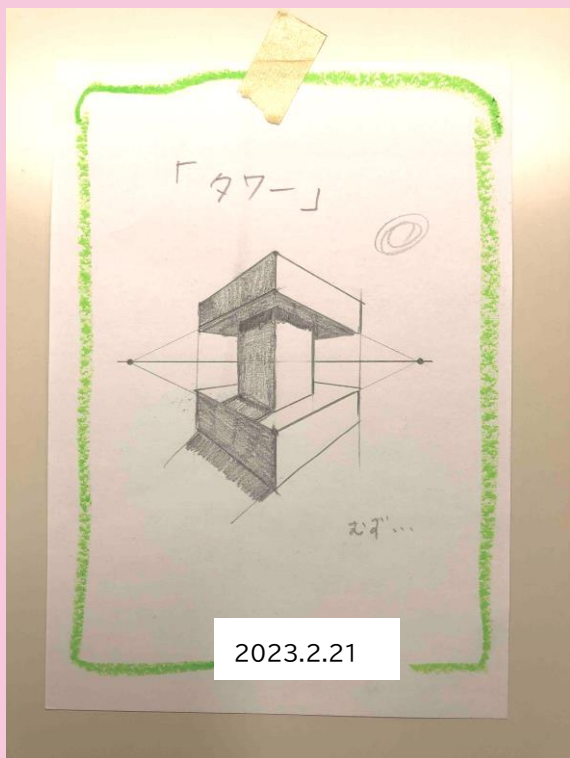
どこまでも続く道路  
かな。なんだか吸い  
込まれそう。  
うっすい時が一つの  
目安ね！了解。



シンプルすぎてう  
っすら怖い。悪夢  
に閉じ込められた  
ときに辿り着く街  
のよう。

## レッスン 24: タワー

二点透視図法のレッスン。レッスン 6 とどう使い分けたらいいのだろうか。



昨日のやる気のなさを反省し、また頑張る。(こればっか)



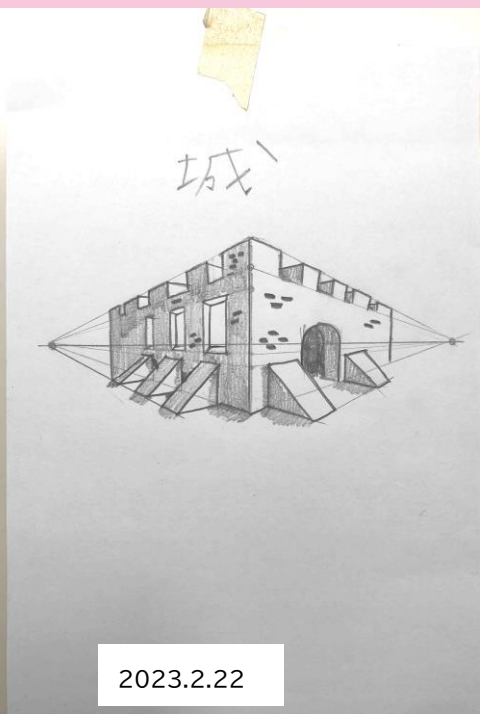
上手い！  
「タワー」って書いてあるけど、パワーを感じるわ。



金ちゃん、二点透視図法うまい！プロっぽくてカッコいい！技術！

## レッスン 25: 城

二点透視図法。消しゴム使いまくり。



2023.2.22



広報 WG のメンバーから「マークを越えた」と大絶賛された絵。

我ながら上手く描けたんじゃないでしょうか。



おお～。素晴らしい！コイケのも良いけど、金ちゃんのもいい！  
芸術的♡



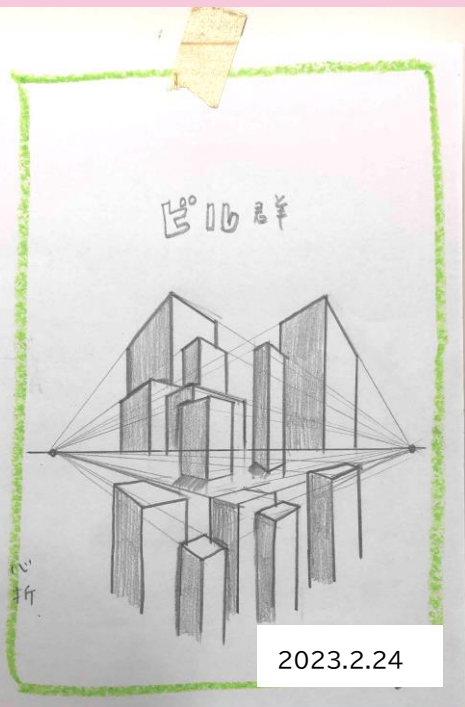
出た！マーク越え！  
これはもう非の打ちどころのない完璧な城。  
師匠の手仕事。

## レッスン 26: ビル群

二点透視図法。こんなにビルを乱立していいのだろう  
うか。街づくり計画も教えてほしい。



別にマークを越えてはいなかった。  
ひたすら見て描きます。この辺から  
消しゴムをあきらめ始めました。メイ  
ンを濃く描き、他  
を目立たせない戦  
法。



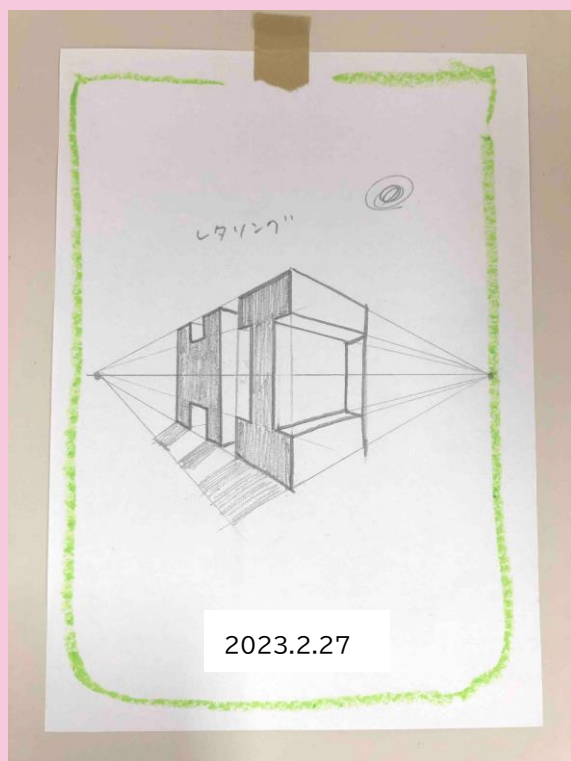
自分の戦法にたどり  
ついたのですね、金  
ちゃん。  
「ビル群」の文字が  
素敵。



いや、今回はマー  
クの説明がよくな  
かったですよ。わ  
かりづらかった。

## レッスン 27: レタリング

字！？ 27日目で字！？



今日も二点透視図法。

「Hi！」。

描いてるときは真剣なので、明るい挨拶言葉であつたと、描いた後に気づく。



コイケさん、右に同じです。私も昨日のビル群のレタリングが好きでした。



元気なさそうで心配になっちゃう。昨日の「ビル群」のレタリングの方がかわいかったです。

## レッスン 28: 人の顔

レオナルド・ダ・ヴィンチの「岩窟の聖母」を模写する  
というレッスン。あと2日！



やっと人の顔。

小学生の時、少女  
漫画風の絵を描く  
のが好きだったの  
で、いけるだろう  
と思ったが、ダメ  
でした。「悲しそ  
う・・・」という感想  
頂きました～！



とうとう、吹き出し  
つけちゃったよ！  
わかりますよ、人の  
顔ってことは。ただ  
悲壮感、ハンパない



なぜか悲しそう。  
だがそれがいい。  
本当にこういう人  
いそう。

## レッスン 29: 目

まさかの目単体。影の描き方がかなり綿密なものだった。明日がラスト！



ちょっと可愛くみ  
せたいという欲が  
出てしまい、これ  
また若干少女漫画  
風な目になっちな  
いました。許してく  
れ。



目力～。  
強い意志を感じる目  
ですね。  
コイケの目と同じで  
存在感凄い！



現代的でかわいい  
目。目頭の描き方  
がそれっぽい！

## レッスン 30: 手

最後が手！？自分の左手を見ながら描くというレッスン。上達具合がわからないので自主的にベーグルを描く。



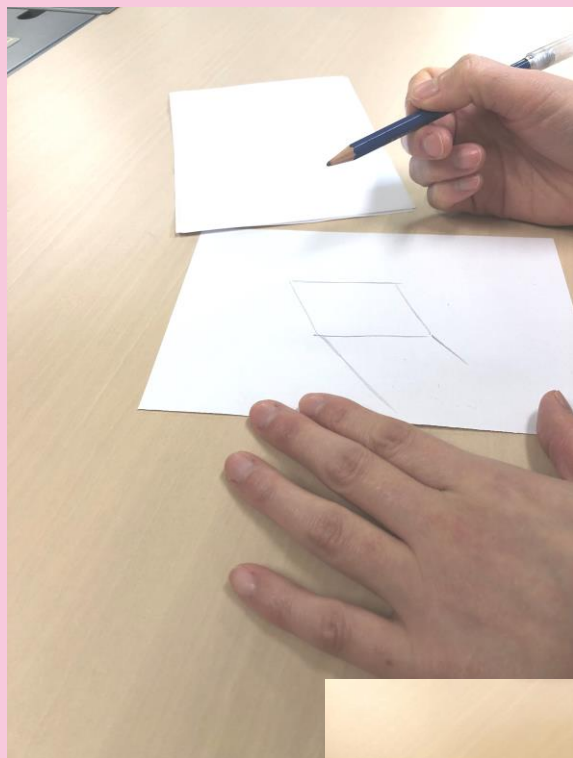
ベーグルの上達してなさ加減山のごとし！  
私に身についたのは影の描き方だけではないだろうか。



祝 30 日。  
ゴールおめでとう！  
今日が最後だから、  
コイケと並んで絵を描いてたね♪



最初のベーグルのファンとしては、なんとも。劇画のベーグル？



最後のレッスンの様子。

マークの見本と自分の手を見比べて描く。



「手を描くのは難しい」と言われているだけあってマークと同じように描いてるつもりなのに、なんか指の長さとか色々変だねえ。。。

30 日間付き合って頂いた鉛筆と消しゴムよありがとう。



## 総括



私の場合は、最初から最後までほぼ文章は読まず、マークのお手本の絵だけを見て描いていきました。絵に苦手意識はなかったもので、そこそこうまく描けると思っていたのですが、やはり色々難しい。途中、「好きに描かせてくれよ！」と思うこともありましたが、30日やり切りました。ただ、マークのお手本が無ければ描けないところが悲しい結果です。

『たった 30 日で「プロ級の絵」が楽しみながら描けるようになる本』

マーク・キスラー 著 東洋経済新聞社 2022.12

こちらの本はベストセラーコーナーにあります。同じマークの著作で30分で描くバージョンもありますのでそちらも併せて読んでみるといいかもしれません。

ぜひやってみてくださいね。

